

平成 29 年 8 月 8 日
第 2 回市総合政策審議会
市民センター生涯学習スポーツ課

アメリカ合衆国テネシー州チャタヌーガ市との姉妹都市の締結について

1 経過

平成3年、国際化時代にふさわしい人材の育成を目的に始まったアメリカ合衆国・テネシー州・チャタヌーガ市との高校生交流は、その後、対象を中学生や一般市民に拡大しながら、以後20年以上に渡り、相互交流を深めてきた。

平成27年7月、チャタヌーガ市長から遠野市長に姉妹都市締結を望む親書が寄せられた。

平成28年9月、チャタヌーガ友好訪問団が遠野まつりに合わせて来遠し、「この都市間交流を、さらにより良いものにしていきたい。そして交流の分野も経済や文化等も含めたものにしたい。」との申出を受けた。

平成29年1月、市民交流をさらに進めるため、市民訪問団(団長：副市長)をチャタヌーガ市に派遣した。

その際、チャタヌーガ市長との懇談を行い、両市が姉妹都市締結に向けて検討していくことを確認した。

市民訪問団からの報告を受け、これまでの交流の経過を踏まえ、今後さらに両市の交流を拡大していくため、姉妹都市を締結することとした。

平成29年6月、市議会定例会において姉妹都市の締結について可決された。

平成29年7月、チャタヌーガ市との姉妹都市締結記念事業実行委員会を設立した。

2 これまでの交流

- | | |
|------------|--|
| (1) はじまり | 平成元年度、遠野高校と遠野緑峰高校から海外交流の素案を受領 |
| (2) 高校生交流 | 平成2年度、市内2つの高校が、米国の国際教育交換協議会からの推薦により、チャタヌーガ市にあるCSAS校と姉妹校の締結
平成3年3月、高校生(10名)を派遣 |
| (3) 中学生交流 | 平成11年度、初めて中学生(8名)を派遣 |
| (4) 市民交流 | 平成14年度、市民訪問団(16名)を派遣 |
| (5) その他の交流 | 平成19年8月、市内小・中学校での英語指導の助手として、教育委員会に外国語指導助手(ALT)を招へい
平成28年9月、一般財団法人遠野市教育文化振興財団に、国際化支員1名を招へい |
| (6) 交流人数 | 単位：人回 |

区分	派遣	受入
中学生	151	
高校生	206	81
一般	117	30
総人数	474	111



3 姉妹都市締結式

- (1) 日 時 平成29年9月15日(金) 16:30~17:15
(2) 場 所 遠野市役所 本庁舎1階 多目的市民ホール

4 今後の交流

(1) チャタヌーガ市訪問団の受け入れ

ア 期 間 平成29年9月14日(木)~18日(月・祝) 4泊5日

イ 団員等 アンディ・バーク市長及びチャタヌーガ市関係者

チャタヌーガ姉妹都市協会遠野友好グループ関係者等 約10名

ウ 主な交流内容

- 9月15日(金) ・中学校、高校、地場産業(製造業、木工団地、地ビール等)、遠野
みらい創りカレッジ等訪問
・「姉妹都市締結式」(本庁舎1階)
・「今後の交流に係る意見交換・円卓会議」(本庁舎3階)
16日(土) ・遠野まつりパレード参加及び沿岸被災地視察(大槌町)
・夜のパレード視察
17日(日) 午前中・産直等視察、午後・遠野まつり(八幡宮)視察
18日(月・祝)遠野出発

(2) チャタヌーガ市との姉妹都市締結「記念イベント」

チャタヌーガ市との姉妹都市締結を記念し、広く市民にチャタヌーガ市を知っていた
だき、姉妹都市交流の気運を醸成するためのイベント開催

ア 日 時 平成29年11月23日(木・祝) 昼の部11:00~15:00 夜の部17:00~20:00

イ 場 所 あえりあ遠野 2階「交流ホール(全)」

ウ 内 容

市民を対象にチャタヌーガ市やアメリカ南部地域の音楽、食、特産品等を紹介及び販
売する。また、これまでの両市の交流を紹介する展示や映像も紹介する。

(3) チャタヌーガへの公式訪問団の派遣

チャタヌーガ市との姉妹都市締結式に遠野市を訪問していただいた答礼として、遠野
市から公式訪問団を派遣する。

派遣時期は、遠野市からの中学生派遣の日程に合わせるものとする。

ア 期 日 平成30年1月5日(金)~1週間程度

*中学生は1月5日(金)~17日(水)11泊13日の予定

イ 団員等 遠野市、遠野市議会及び関係団体の代表等